

ヌンツィオ・ルッジェーロ

ナポリ民謡

16世紀から20世紀ナポリにおける文学と音楽



なぜナポリ民謡は世界中でイタリアの文化とアイデンティティの象徴となることができたのでしょうか？何世紀にもわたってどのように変容したのでしょうか？その人気は文体でしょうか、それとも作者にあるのでしょうか？本コンサート授業ではこれらの問いに、ルネサンス期のナポリから大戦後にいたる音楽史と文学史の小旅行をすることで答えようとするものです。

♪ 日時：2016年11月9日（水）13:15～14:45

♪ 場所：11号館1階ロビー

♪ 言語：英語

※入場無料、予約不要です。

当日、お気軽にいらしてください。

講師・演奏・歌手：ヌンツィオ・ルッジェーロ

スオーラ・オルソラベニンカーザ大学文学部教授。

同大学にて「イタリア文学」と「文学翻訳の理論と歴史」を教える。